

東京医師アカデミー クリニカルフェロー

(内科系) 循環器不整脈コース 募集要項

1) 応募資格	平成31年4月時点で6年以上の医歴があり、以下のすべての要件を満たしている方 ① 「内科認定医(日本内科学会)」資格を有する方 ② 「日本循環器学会専門医」資格を有する方(取得見込みでも可) ③ 循環器の非侵襲検査及び心臓カテーテル検査を実施できる方 ④ 1編以上の循環器に関する論文発表(掲載予定でも可)があること
2) 募集人員	1名程度
3) 所属先	東京都立広尾病院 循環器科
4) 研修期間	2年間
5) 選考日	平成30年10月26日(金)(予定)
6) 選考会場	応募者に直接連絡いたします。
7) 選考方法	個別面接(20分程度)、口頭試問(20分程度)
8) 合否連絡	選考後3週間以内に合否をご本人にご連絡いたします(合格通知後1週間以内に誓約書の提出をお願いいたします)。
9) 応募方法 提出書類	以下のものを申込期限までに下記 11)の申込先に郵送すること ① 応募用紙兼履歴書 ② 医師免許証の写し ③ 認定医・専門医等の資格証明書の写し ④ 推薦状2通 ※提出いただいた書類はご返却できませんので予めご了承下さい。
10) 申込期限	平成30年10月5日(金)必着
11) 申込先及び 問合せ先	〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 東京都庁第一本庁舎24階中央 病院経営本部経営企画部職員課医師アカデミー担当 (電話)03-5320-5861
12) コース内容 に関する 問合せ先	深水 誠二(東京都立広尾病院 循環器科医長・血管内治療センター長) (電話)03-3444-1181(代表)
13) 備考	選考日当日は、医師免許証の原本を持参すること。

(内科系) 循環器不整脈コース

主たる研修病院 (所属病院)	東京都立 広尾病院	
連携して研修する病院・施設(予定)	Hôpital Haut-Lévêque (Bordeaux France)、Mount Sinai Medical Center (New York USA)、国立循環器病研究センター、東京医科歯科大学附属病院、東京都立多摩総合医療センター、東京都保健医療公社豊島病院 など	
研修時に必要とする知識・技量 (応募資格)	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年4月時点で6年以上の医歴があること 日本内科学会認定内科医を取得していること 日本循環器学会専門医を取得(取得見込みでも可)しているか、相当する知識及び技量を有すること 学会誌もしくはそれに準ずる学術誌に1編以上の循環器に関する論文発表(掲載予定でも可)があること 基本的な循環器科領域の非侵襲的検査(心エコー、運動負荷検査等)と心臓カテーテル検査一般(冠動脈造影・各造影検査、電気生理学的検査等)が実施できること 心臓埋込み電子デバイス(CIEDs)の基本的知識及び管理経験を有すること 	
コース 責任者	氏名(所属)	洪井 敬志 (東京都立広尾病院 循環器科)
	資格名	日本内科学会認定内科医・指導医、総合内科専門医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本心血管インターベンション治療学会認定医・専門医、施設代表医、代議員 東京医科歯科大学医学部臨床教授
	専門分野	心臓病一般、虚血性心疾患、心臓カテーテル検査、PCI、EVT、補助循環 など
臨床指導体制	<p>循環器内科を必修</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導医含め3名程度のグループ制となっており、一般病棟とCCUの症例を担当医として受持つ 毎日朝夕行われるCCUカンファレンス、毎週施行される入院症例ケースカンファレンス・シネアンギオカンファレンス・抄読会を通じ循環器疾患全般の専門的知識を習得 不整脈・心電学会専門医の深水医師及び北條医師が不整脈医として修得すべき電気生理学的検査、カテーテルアブレーション、各種デバイス移植を直接指導 希望に応じて、洪井医師をはじめとする心血管インターベンション治療学会専門医が心臓カテーテル検査、カテーテルインターベンション、補助循環装置の導入・管理などを指導 臨床研究と論文作成の指導を行う 	
臨床研究	これまで 行ってきた 研究と実績	<ul style="list-style-type: none"> 心房細動に対する冷凍カテーテルアブレーションにおける慢性期再伝導の検討 PVIが自律神経に与える影響について コンタクトフォースと再伝導率の関係 血管内皮機能に関する臨床研究 造影剤腎症予防におけるアスコルビン酸の効果 冠縮性狭心症に関する臨床研究 遠隔地における急性心筋梗塞の治療に関する研究 静脈血栓塞栓症に対する血管内治療に関する臨床研究 虚血性心疾患に対する臨床研究 など
	今後行う 研究と 研究体制	<ul style="list-style-type: none"> ホットバルーンアブレーションに関する臨床研究 リズミアマッピングシステムに関する臨床研究 リードスペースメーカに関する臨床研究 ヒス束ペースメーカに関する臨床研究 エキシマレーザー冠動脈形成術の臨床研究 Rotational coronary angiographyに関する臨床的研究 経皮的冠動脈形成術施行時の最適なヘパリン投与量の追求 島しょ患者におけるEPA/AA比の検討 大腿動脈アプローチによる冠動脈造影ならびに経皮的冠動脈形成術の止血におけるアルギン酸ナトリウムの有効性の検討 など
研修項目	<ol style="list-style-type: none"> 担当医として入院患者を担当し外来診療・救急診療に携わる Holter心電図、LP、TWA、心エコー・運動負荷心電図検査・CIEDs外来などの非侵襲的検査 カテーテルアブレーション: 術者または助手として年間100件程度、心臓埋込み電子デバイス: 術者または助手として年間20件程度 学会・研究会での発表(年4回以上) 循環器科専門医として必修の造影検査 英文を含む論文執筆(年間1編以上) ジュニアレジデント及びシニアレジデントの指導 	
研修内容・達成目標	<ol style="list-style-type: none"> 電気生理学的検査診断能力の向上 カテーテルアブレーションの技術修得 心臓埋込み電子デバイス治療の技術修得 未取得である場合は日本循環器学会専門医を取得し、最終的に不整脈心電学会専門医を取得できる能力を得る カテーテルアブレーション関連の臨床研究を行い、学会発表、論文を作成する 	
コース内容に関する 問合せ先	深水 誠二 (東京都立広尾病院 循環器科医長・血管内治療センター長) TEL:03-3444-1181(代表)	